

第 77 回技術倫理協議会 議事録

1. 日 時：2018 年 10 月 11 日（金） 16:00～18:00
2. 場 所：日本建築学会 307 会議室
3. 出席者（役職順/所属順、敬称略）
 - 議 長：石川 孝重
 - 副議長：桑江 良明、札野 順
 - 幹 事：鎌田 潤一、吉沢 清晴、本間 弘一
 - 委 員：掛谷 英紀、小林 政徳、中野 智仁、吉開 範章、
 - アドバイザー：池田 駿介
 - オブザーバー：
 - 事務局：

4. 議題

- ①前回議事録(案)について（審議）
- ②第14回公開シンポジウム概要について（審議）
- ③会員活動報告について（報告）
- ④次回第77回以降協議会日程について（審議）
- ⑤倫理協議会W e b 掲載実績（報告）
- ⑥その他

5. 議事

- ①前回議事録案にて承認された。
- ②第 14 回公開シンポジウムについて（審議）
 - 主テーマ、開催趣旨ならびに 4 名の講演者などシンポジウム企画を決定した。
- ③定例の各学協会の活動概要の報告があった。
- ④次回第 78 回以降協議会日程について以下を決定した。
 - ・次回、第 78 回協議会 2018 年 11 月 19 日（月）15：00～17：00
- ⑤倫理協議会W e b 掲載実績の報告があった。
- ⑥その他
 - ・各学協会の催し物等の紹介があった。

第 77 回技術倫理協議会（2018 年 10 月 11 日）会員学協会活動報告

	学協会名	報告概要
1	公正研究推進協会	<ul style="list-style-type: none"> ・技術倫理関係 3 単元が出来上がり、12 月に E-learning 教材として配信開始（内容はパンフレット参照）。今後も「技術と社会」、「技術開発における技術情報の取り扱いに関する倫理」などの単元作りを進める。掛谷 WG 主査を中心にして事例集作成を進めている。 ・8 月 18 日に倫理基盤委員会でオーサーシップについて検討、9 月 19 日に理工学分科会主査会議、10 月 19 日に理工学分科会を開催。来年 1 月 25 日（金）午後に公正研究推進会議（全体会議）を東京大学安田講堂で開催予定。
2	電気学会	<ul style="list-style-type: none"> ・7/17 倫理委員会「2018 年度第 2 回教育 WG」を開催。 ・8/23 倫理委員会「第 11 回技術者倫理研修会」を開催。 テーマ「会社とビジネス倫理」 ～会社に働く者のよりどころを考える～ 講師 1：リーバイ・ストラウトジャパン（株） コーポレート・コミュニケーション 山田 諭 氏 「企業経営と企業理念の追求」 講師 2：コマツ コマツウエイ総合研修センタ 所長付 荒井 秀明 氏 「コマツウエイの実践による人材育成」 ・9/20 第 46 回倫理委員会を開催 主に、2019 年 3 月の電気学会 春の全国大会（於：北海道科学大学）での倫理委員会主催シンポジウムの審議。 テーマ：「情報化社会における公益・倫理的課題」 講師予定 1. はこだて未来大学 鈴木恵二 教授（AI 技術・総論） 2. 北海道科学大学 一戸昌則 准教授（電力系統） 3. 慶應義塾大学 山本龍彦 教授（憲法） 4. 名古屋大学 久木田水生 准教授（社会科学技術）
3	電子情報通信学会	<p>(1) 技術と社会・倫理(SITE)研究会が、7 月 25・26 日に、札幌コンベンションセンターにて、情報セキュリティ研究会、情報通信システムセキュリティ研究会、ハードウェア・セキュリティ研究会、マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント研究会と共催、情報処理学会・コンピュータセキュリティ研究会、セキュリティ心理学とトラスト研究会との連催により、セキュリティをテーマに開催され、4 件の招待講演を含む 62 件の発表があった。</p> <p>(2) ソサエティ大会が、9 月 11 日から 14 日まで、金沢大学角間キャンパスで開催され、技術と社会・倫理セッションで、2 件の発表があった。</p> <p>(3) 電子情報通信学会倫理綱領に関する情報として、倫理事例集（β 版）の Web 一般公開を準備中。</p>

4	土木学会	
5	日本化学会	
6	日本機械学会	9月10日14～17時、日本機械学会年次大会特別企画【市民フォーラム】「未来社会の幸せと倫理」を関西大学千里山キャンパスにて開催。 二部構成：講演（慶応義塾大学前野教授）＋全員参加型ワークショップ（ワークショップのデザインとファシリテーション担当 東京理科大学牧野教授）。参加者：29名
7	日本技術士会	<p>第8回倫理委員会（2018年8月9日(木)開催）</p> <p>【綱領小委員会】</p> <p>①事例集の作成について 読み手として中堅技術者を想定し、組織における不正事例等を取り上げた事例案（たたき台）について議論中。</p> <p>②「綱領及び解説」に対する意見集約について 現「綱領及び解説」について、倫理委員会委員のほか一部地域本部からの意見も加えて論点整理した。 以上を踏まえ、全国大会（郡山）の情報連絡会議（11/11）において、検討状況を報告予定。</p> <p>【啓発小委員会】 前回に引き続き、来年度シンポジウムのテーマについて議論した。 前回挙げた、「福島第一原発事故（風化させない視点）」、「企業のデータ改ざん」、「AI技術の続編」、「トピカルな技術の倫理」に加えて、「（企業等組織内における）技術者の良い行ない」が挙げた。企業技術士会等を通じて事例収集する等が提案された。</p> <p>【情報小委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月刊「技術士」技術者倫理コーナーの執筆依頼候補者検索の状況及び今後の方針について報告があった。 ・全国大会（郡山）での倫理関係行事の運営詳細について東北本部福島県支部と調整中。 <p>【倫理教育検討WG】 現在、複数メンバーが大学で実践した講義を統一様式で取りまとめ、集約するシステムを検討中。成果を技術士会会員間で共有・閲覧可能とする予定。</p>
8	日本原子力学会	<p><u>8/6,9/7,9/21 に委員会を開催。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・2018秋の年会（@岡山大学、9/5-7）における企画セッションとして、研究機関（JAEA他）における安全文化、技術者倫理に対する取り組み、事例を紹介し、研究開発の現場における安全文化を考究した。 ・9/21に原子力安全のための組織文化と技術者倫理を主題に原子力に携わる者が原子力安全の追及や災害に備える際に求められる倫理観について議論した。（@東京大学本郷キャンパス） ・これまで（2015年～2018年）原子力安全文化をテーマに開催した企画セッション、研究会の総括を学会誌に寄稿することを計画してい

		<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019 春の大会（@茨城大学、3/20-22）における企画セッションとして、製造メーカの品質不正問題をテーマとすることで検討を開始した。
9	日本建築学会	<ul style="list-style-type: none"> ・建築倫理教材開発 WG が 8 月 20 日に開催され、①建築学科で行われている倫理プログラムの紹介と模擬講義が行われ、この講義模様については Web サイトから倫理教材として公開予定、②大会研究懇談会の準備等が行われた。 ・2018 年度大会（東北）において、倫理部門の研究懇談会「実践倫理強化に求められるものとその具現的取り組み」が 9 月 5 日に開催され、①本会倫理綱領の成り立ち、②建築倫理教材を編集して考えたこと、③バイブルのような建築倫理教材は可能か、④倫理委員会アンケートにみられるもの、⑤実践倫理の具体的な教育手法の開発の 5 テーマについて主題解説とパネルディスカッションが行われた。 ・倫理実践検討小委員会が 9 月 18 日に開催され、倫理的意思（すべき）から倫理実践行動（したい）を起こすために、両者の倫理の谷間に対してどのような架け橋を掛けたらよいかについて検討を行った。
10	日本工学教育協会	<ul style="list-style-type: none"> ・8 月 30 日（金）名古屋工業大学第 66 回大会講演会において、OS「志向倫理（Aspirational Ethics）から捉える新たな技術者倫理教育」実施：講演 7 件＋パネルディスカッション（聴講 20 名）。国際セッションにおいて「A New Approach in Engineering Ethics Education: Engineering Ethics 2.0 and the Science of Well-being」（札幌）発表。 ・第 3 回委員会（8/30@名古屋工業大学）：Good Work 収集について議論 ・第 4 回 WS「研究倫理－志向倫理を取り入れた研究倫理教育」11/10（土）@東工大田町校舎開催予定：講演 4 件＋グループワーク ・第 19 回 WS「技術者倫理－技術者としての責任ある行動を促進・支援する倫理教育」11/11（日）@東工大田町校舎開催予定：講演 2 件＋グループワーク ・委員を中心に Good Work 収集予備調査実施中。
11	日本非破壊検査協会	
12	日本マリンエンジニアリング学会	

(以上)